

令和2年度事業計画

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

事業活動方針

1 はじめに

佐倉市観光協会は、歴史や自然環境などを活かしたイベント等を企画し、広く佐倉市を紹介することを最大の使命と捉えながら、佐倉市の観光振興を目的として昭和32年に任意団体として発足しました。その後、社会的役割の重要性から公益的な組織体となることが求められ、平成元年には社団法人の観光協会として新たな発足をしました。

平成20年の国の公益法人制度改革に伴い、新制度への移行について検討を重ね、平成24年秋に公益社団法人に移行することを選択して、千葉県知事に移行申請をしました。

このことにより、平成25年4月1日から公益社団法人佐倉市観光協会として、新たな発足をしました。新制度移行より今年度で8年目を迎え、公益社団法人としての観光協会の役割と使命を新たに、佐倉市の観光振興と佐倉市を訪れる多くの旅行者ため、佐倉市、佐倉商工会議所並びに関係団体と連携を図りサービスの向上に努めてまいります。

2 基本目標及び方針

佐倉市がもつ豊かな歴史的遺産と文化・自然資産を広く紹介するとともに、これらを活用した各種イベント等を開催し、佐倉市民及び佐倉市を訪問する人々に市の魅力を十分に伝え、楽しさ、面白さを心のこもったおもてなしにより提供してまいります。また、観光振興を通じて、地域文化の向上及び地域経済の発展に貢献し、北総地域の中心的観光都市としての佐倉市の発展に寄与することを目標とします。そして、歴史・自然・文化に恵まれた佐倉市の魅力を市民、県民、観光客等に満喫してもらうとともに、四季折々のイベントを開催いたします。

様々な媒体を活用し、情報発信に努めイベント等による一過性の取り組みに加え、長期的な戦略に基づく効果的かつ効率的な観光振興を佐倉市の第5次総合計画のもと、関係機関と連携し積極的に取り組んでまいります。

3 佐倉市等との連携

佐倉市の協力のもとに、市民・企業・各種団体等と連携して、より一層の『観光佐倉』を推進し、おもてなしのできる佐倉、人を呼ぶことができる佐倉、ふるさととして誇れる佐倉の創造を目指し、掲げられた公益目的事業を展開し、当協会の役割を確実に果たしていけるように努めてまいります。特に佐倉市が主宰する「佐倉フラワーフェスタ2020」事業が引き続き展開されますので、第32回目の開催となる『佐倉チューリップフェスタ』の充実とこれらに関連する事業等の円滑な運営に努めてまいります。また、昨年8月に臨時総会を開催し、定款の改正を行い、副会長の定数を2人から3人に増員いたしました。これにより、執行体制の充実を図るほか、佐倉市、佐倉商工会議所、当協会の3団体役員合同意見交換会が行われました。今後、この意見交換会を定期的で開催し、さらなる連携を図ってまいります。また、各種イベントをとおして国立歴史民俗博物館、DIC川村記念美術館、佐倉日蘭協会等との連携も強化してまいります。

4 収益事業の充実

観光協会独自の自主財源として、収益事業の充実を図ってまいります。販売を開始して3年目を迎えるソフトクリームは依然として好調で佐蘭花の収益に多大な貢献をしております。今後とも、地元酪農家と連携して更なる収益の向上に努めてまいります。

地元産の新鮮野菜や直輸入オランダグッズ及びオリジナル商品の販売をとおして佐倉ふるさと広場を訪れる人々にイベント情報の提供や各種案内をしてまいります。また、昨年10月より適用された消費税率の改定は、制度初の軽減税率を伴う改正で販売の煩雑さに加えて、キャッシュレス決済へのポイント付与等の税率改正後の消費後退対策が講じられております。佐蘭花においてもキャッシュレスに対応する端末を設置し、消費者のニーズに合った設備及び店舗環境の充実を図ってまいります。

ふるさと広場周辺ではサイクリングロードを訪れるサイクリストが年々増加し、佐蘭花の収益にも影響を与える状況になっております。今後、冬場の収益の改善が図られるようサイクリストの通年回遊事業、イベントを研究してまいります。また、JR東日本千葉支社及び佐倉市との連携によるB.B.Baseの臨時停車、アニメによるイベント等を実施し、閑散期及び冬場の佐蘭花収益の改善に努めてまいります。

レンタサイクル事業も重要な収益事業であり、今後ますます需要が伸びる事業ととらえ、自転車の増車やレンタサイクルステーションの新規開設を図ってまいります。なお、令和2年度より、レイクピアウスイ(臼井ショッピングセンター協同組合)でレンタサイクルを実施いたします。

事業内容

1 観光振興事業（公益事業）

（1）観光イベントの開催

第27回 佐倉城址のさくら（受託）

期 日 令和2年3月31日（火）～4月5日（日）

場 所 佐倉城址公園 来場推定人数 10,000人

（関連イベント） 歴博の夜桜 令和2年3月25日（水）～4月5日（日）
佐倉色に染まる街 佐倉 令和2年3月20日（金）～4月12日（日）

佐倉チューリップフェスタ2020（共催）

期 日 令和2年4月1日（水）～4月26日（日）

場 所 佐倉ふるさと広場とその周辺 来場推定人数 100,000人

風車のひまわりガーデン（受託）

期 日 令和2年7月4日（土）～7月26日（日）

場 所 佐倉ふるさと広場 来場推定人数 55,000人

第60回 佐倉市民花火大会 東京オリンピック・パラリンピック開催のため、
今年度は実施せず来年度へ延期

佐倉コスモスフェスタ

期 日 令和2年10月3日（土）～25日（日）予定

場 所 佐倉ふるさと広場 来場推定人数 50,000人

佐倉の秋まつり（協賛）

期 日 令和2年10月9日（金）・10日（土）・11日（日）予定

場 所 新町通り周辺 観覧推定人数 200,000人

第21回 時代まつり（実行委員会）

期 日 令和2年11月14日（土）（予定）

場 所 新町通り周辺 観覧推定人数 50,000人

JR駅からハイキング・佐倉（協力）

期 日 令和3年1月～3月（予定）

場 所 旧佐倉城下町を中心 参加推定人数 2,000人

(2) 観光案内所の運営

佐倉市は、来訪する観光客や佐倉市を訪れる人々及び市民のため、JR佐倉駅北口と京成佐倉駅南口近くの2か所に観光案内所を開設しており、この運営を当協会が受託しています。

このため、市内の観光施設・飲食・宿泊等のパンフレット、イベント等の情報誌、お土産品など観光関係資料等を多数用意して、来場者の便益に供しています。更に観光案内業務の充実強化を図るため、担当職員の接遇研修の充実などを図ってまいります。また、近年イベントに訪れる外国人も多くなり、外国語による案内も必要になってまいりました。外国語による案内も充実させてまいります。

(3) 佐倉ふるさと広場管理運営事業

佐倉ふるさと広場は、平成元年に日蘭修好380周年記念事業の一環として開催したチューリップまつりを契機として、隣接する印旛沼の自然景観を背景に市民の憩いの場及び交流の場として開設されました。平成6年には本格的オランダ風車が整備され、風車については、設置当初から当協会が管理運営をしてきており、多くの来場者に親しまれています。

平成29年度末にリニューアルされた管理棟及び佐蘭花売店において佐倉ふるさと広場を訪れる来場者に引き続き、充実したサービスを提供してまいります。また、佐倉ふるさと広場を中心にフラワーフェスタが開催されています。年間を通して、チューリップ、菜の花ネモフィラ、パンジー、ヒマワリ、コスモスなどの花々が育成管理されており、これらの花々の球根・種子等の植付け・管理などをはじめ、広場及びその周辺の環境整備などについても当協会が受託しており、引き続きこれらの良好な維持管理に努めてまいります。

(4) 印旛沼周辺地域の舟運事業

佐倉市が購入した小型船舶2艇(さくら及び龍神)をふるさと広場の船着き場を拠点に印旛沼での運航事業を実施するもので、この舟運事業について当協会が受託しています。

事業内容

- ・遊覧船 ... ふるさと広場脇棧橋とサンセットヒルズ下棧橋間を原則として、4月1日から11月30日まで及び翌年3月(年9か月間)の毎週土曜と日曜日に1日3往復(荒天時等を除く)を実施。
- ・貸切船の運航 ... 貸切にて市内の小、中学校の児童・生徒をはじめとした印旛沼の環境学習及び周遊運航を実施。
- ・乗合船の運航 ... ふるさと広場でのイベント開催時を中心に運航を実施。

(5) 観光宣伝用印刷物等の刊行・配布

イベント用ポスター等の作成・配布

- ・佐倉チューリップフェスタ用ポスター・パンフレットの作成
- ・風車のひまわりガーデン用チラシ作成
- ・コスモスフェスタ用チラシ作成
- ・のぼり旗の作成・掲揚

観光ガイドマップ等の作成・配布

- ・「佐倉散歩」の増刷
- ・「佐倉チューリップフェスタ」案内冊子の作成
- ・サイクリングマップの作成
- ・その他観光に関するマップ・リーフレット等の作成

インターネットによる情報発信

インターネットHPの充実を図り、観光情報の発信に努めてまいります。インターネットによる情報発信は、即時性に優れ、野外イベント等の情報発信には有効であり、最近はや世代、男女を問わずアクセスが多くなってきております。今後とも最新の情報を適切な更新回数のもと発信し、利用者の利便性を高めてまいります。また、インスタグラム、ツイ

ッターを活用した情報発信を行い、新たな集客の掘り起こしを行うほか当協会運営に関わる関係資料等の情報公開に努めてまいります。

2 観光資源開発事業（公益事業）

（1）観光資源の管理、調査・研究、創出

佐倉ふるさと広場周辺の観光施設等の維持管理

印旛沼周辺の桜等については、消毒、剪定、下草刈り等により適正管理に努めます。

城下町佐倉の歴史・文化の調査・研究

佐倉市をはじめとする各団体などと連携協力して城下町佐倉の観光資源としての歴史や文化などについて先進地の視察等を含めて調査・研究を進めてまいります。

旅行情報誌から旅人大賞特別賞を受賞し、全国的に知名度が上がり訪れる旅行者も増えたサムライの古径『ひよどり坂』の観光資源を有効利用する中で、新たな観光客の誘致に努めてまいります。また、城郭ブームを背景に佐倉城址、本佐倉城跡を訪れる観光客も多く文化財として観光資源の充実を図るため、調査研究を進めます。

インバウンド事業の創設研究

訪日外国人の観光目的が史跡、観光から「体験」・「参加」に変化している状況にあり、城下町佐倉ならではの「サムライ」をテーマにした体験プログラム「サムライ散歩」を実施しております。昨年度からは外国人観光客に限らず予約のあったお客様に楽しんでいただいております。今年度も佐倉市、民間団体、城下町商店会等と連携を図り、事業の運営に努めてまいります。事業を継続的に運営する上で課題となるのは、外国人観光客へのPRであり、今後とも多様な媒体を利用する中で事業の拡大を図ってまいります。

インスタグラムフォトコンテストの開催

観光佐倉写真コンクールに代わり平成30年度から実施したイベントで、スマートフォン等で気軽に投稿できる便利さから応募者が多く、引き続き、令和2年度においても春のチューリップフェスタや時期を考慮し年2回実施を予定するものです。

3 収益事業

（1）レンタサイクル事業の運営

管理台数 85台（既存75台 10台増車）

貸出場所 観光協会観光案内所、JR佐倉駅前観光情報センター、佐倉ふるさと広場王子台サンサンサイクル、レイクピアウスイ

（2）佐倉ふるさと広場『佐蘭花』内売店運営

ふるさと広場の来場者やサイクリストへのサービス向上を図るため、佐倉市の特産品やオランダグッズなどの土産品等の販売を行い、観光佐倉のPRに努めます。また、販売から3年目を向かへ売り上げ好調なソフトクリームの販売強化を図るほか、地元農家と連携し、新鮮な野菜を中心に地場産品の充実に努めてまいります。